

2015年度(平成27年度)事業報告

法人の名称 特定非営利活動法人多言語社会リソースかながわ (MIC かながわ)

1. 組織運営

(1) 理事会

理事会を下記の日程で開催し、運営方針について検討した。

4月27日(月)、5月21日(木)、6月25日(木)、7月30日(木)、8月27日(木)、9月29日(火)、10月29日(木)、11月24日(火)、12月18日(金)、2016年1月27日(水)、2月23日(火)、3月25日(金)

(2) 総会

MIC かながわ定期総会 5月30日(土) 13:30~15:00 港湾労働者福祉センター

参加者数 (定足数確認時) : 正会員79人のうち 出席30人、委任状7人、書面表決26人

(3) 会員

2016年3月31日現在の会員数は以下の通りです。

正会員	75人	個人賛助会員	125人 (137口)
		団体賛助会員	8団体 (58口)

2. 事業の成果

神奈川県および県内自治体との協働によるかながわ医療通訳派遣システム事業の2015年度派遣実績は5,820件であった(2014年度は5,137件で、前年度比113%)。2015年度、県との協働事業における協定病院は35病院。言語別では、中国語1,807件、スペイン語1,468件、英語1,375件の順に多かった。前年度比では、カンボジア語が248%、ベトナム語が200%という伸びを示しており、次に152%のタイ語、124%の中国語が続いている。ベトナム語については、通訳の都合がつかず派遣できなかったケースが数多くあり、派遣実績ではなく依頼件数で見ると、増加比率は287%であった。

MIC かながわ医療通訳派遣事業に関しては、覚書を交わした協定病院の数は38病院であった(2014年度 38病院)。2015年度派遣実績は879件であった(2014年度は771件で、前年度比114%)。こちらでも中国語は前年度比137%という伸びを示している。また、4病院と試行派遣の契約を交わし、通訳を派遣した。

2015年度は前年度に委員会を立ち上げ検討していた在宅医療への医療通訳派遣について、すでにMIC かながわと協定を結んでいる病院を対象に試行を開始した。当初はなかなか依頼に結びつかなかったが、最終的には3病院より14件の依頼があり11件に対し通訳を派遣した。

2015年度は、保健所から依頼の感染症、特に結核での派遣が多かった。2014年度には15件だったのに対し、28件と倍増した。

事業実績以外では、第一生命保険会社主催の第67回「保健文化賞」(保健医療、保健福祉、少子化対策等の分野における権威ある賞)を受賞した。また、認定NPO法人として5年間の更新が認められた。

3. 事業内容

(1) 特定非営利活動に関わる事業

① 医療通訳の養成・認定に関わる事業

[日時]	2015年4月1日～2016年3月31日	[場所]	神奈川県内	[従業員人員]	30人
[対象者]	現任医療通訳スタッフ・コーディネーターおよび新任医療通訳研修参加者				
【①事業合計支出額】	2,054,415円				

<内容1> 現任者について

ア. 医療通訳スタッフの登録

2014年度から引き続いて178人(うち2人は2言語重複登録者)が登録を継続し、2015年度新規登録者9人と合わせ計187人となった。2015年度から、ロシア語が当該事業の派遣対象言語となったため、ロシア語5人が含まれている。

2016年3月31日現在登録数:

中国語 37人、スペイン語 43人、ポルトガル語 25人、韓国・朝鮮語 8人、タガログ語 12人、タイ語 12人、英語 33人、ベトナム語 9人、カンボジア語 2人、ラオス語 1人、ロシア語 5人 計187人

イ. 医療通訳スタッフ・コーディネーター現任者研修

現任医療通訳スタッフとコーディネーターの資質向上のため、専門的内容の講義等の研修を行った。

【第1回】7月11日(土) 13:10～16:40 神奈川県立国際言語文化アカデミア ホール

テーマ: 退院時に必要な福祉サービスの基礎知識

講師: 衣笠病院長瀬ケアセンター 浦賀・久里浜第二地域包括支援センター

ケアマネージャー 山田裕美子氏

[参加者数 121人]

【第2回】11月7日(土) 10:00～12:20 神奈川県立国際言語文化アカデミア ホール

テーマ: 新生児集中治療室(NICU)における命を巡る話し合い

講師: 神奈川県立こども医療センター 新生児科医長 豊島勝昭氏

さんかしやすう
〔参加者数 107人〕

【第3回】2016年2月27日(土) 9:35~12:00 ウィリング横浜 5階

テーマ：がん治療と Verbal Communication

～がん診療専門医が考える医療通訳の重要性～

講師：横浜市立市民病院 腫瘍内科担当部長 山中康弘氏

さんかしやすう
〔参加者数 113人〕

ウ. 勉強会

言語別グループによる自主勉強会を開催し、医療用語や表現の確認、医療知識の習得、事例検討等を通して医療通訳技術の向上を図った。講師を招いて必要な知識を深める等、言語グループ毎に工夫し、勉強会を開催した。

中国語4回、スペイン語7回、ポルトガル語6回、韓国・朝鮮語2回、タガログ語3回、タイ語5回、英語6回

エ. コーディネーター研修

医療通訳派遣におけるよりよいコーディネートに資するため、コーディネーター研修を2回行った。

【第1回】10月2日(金) 16:30~18:40 かながわ県民センター 304会議室

よりよい通訳派遣を行うために、病院側の窓口担当者と県国際課、MIC かながわコーディネーター、事務局で意見交換を行った。

さんかしやすう
〔参加者数 コーディネーター13人 事務局2人 医療機関(23病院)24人 国際課1人〕

【第2回】2015年3月11日(金) 17:15~18:45

かながわ県民活動サポートセンター 705 ミーティングルーム

テーマ： コーディネート事例集の作成

協定医療機関の窓口担当者と共有できるよう、コーディネーターブースの受け付け業務に関わる事例を集め、対応マニュアルの作成作業を行った。次年度も引き続き作業を行う。

さんかしやすう
〔参加者数 コーディネーター 13人 事務局 3人〕

<内容2> 新任者について

ア. 医療通訳スタッフ

(ア) 医療通訳スタッフの募集および事前選考

2015年度は、『県のたより7月号』にて、6言語(中国語、タガログ語、英語、ベトナム語、カンボジア語、ラオス語)を募集した。応募総数は91人であった。ラオス語は応募がなく、カンボジア語は応募があったものの研修の受講には至らなかったため、4言語に対して養成

けんしゅう おこな

研修を行った。

おうぼしゃたすう えいご ちゅうごくご しよるいせんこう へ えいご
応募者多数の英語と中国語については、書類選考を経て、8月19日(水)に英語、24日(月)
ちゅうごくご めんせつ じぜんせんこう おこな
に中国語の面接による事前選考を行った。

いりょうつうやく しんにんしゃようせいけんしゅう
(イ) 医療通訳スタッフ新任者養成研修

【第1回】9月26日(土) 神奈川県立国際言語文化アカデミア 103研修室

- i 医療通訳派遣システム概要
せつめい かながわけんけんみんきょく けんみんぶこくさいか ふるかわまほし
説明：神奈川県民局くらし県民部国際課 古河真保氏
- ii MICかながわについて
せつめい じむきょくちょう もりたさちこし
説明：MIC かながわ事務局長 森田佐知子氏
- iii 医療通訳の心得
こうし りじ みなとまちしんりょうじよじよちょう いし さわだたかしし
講師：MIC かながわ理事・港町診療所所長・医師 沢田貴志氏
- iv 医療の基礎知識
こうし りじ みなとまちしんりょうじよじよちょう いし さわだたかしし
講師：MIC かながわ理事・港町診療所所長・医師 沢田貴志氏
- v 多文化共生について
こうし かわさきし かん きむしんやし
講師：川崎市ふれあい館 金迅野氏
- vi 外国人医療の現状と問題点
こうし ふくりじちょう みなとまちしんりょうじよじむちょう はやかわひろしし
講師：MIC かながわ副理事長・港町診療所事務長 早川寛氏

【第2回】10月3日(土) 神奈川県立国際言語文化アカデミア 103研修室

- i 通訳技術の基礎
こうし ごつうやく かいぎつうやく だいがくこうし もりたなおみし
講師：MIC かながわ英語通訳・会議通訳・大学講師 森田直美氏
- ii 医療通訳の現場から（現任医療通訳スタッフ体験談）
ちゅうごくごいりょうつうやく しみずあきえし
中国語医療通訳スタッフ 清水秋恵氏
ごいりょうつうやく しむむらゆみこし
スペイン語医療通訳スタッフ 霜村由美子氏
えいごいりょうつうやく あべかつおし
英語医療通訳スタッフ 阿部勝男氏
- iii 医療現場における対人援助スキル
こうし ぜんりじちょう せい びょういん つるたみつこし
講師：MIC かながわ前理事長・聖テレジア病院ソーシャルワーカー 鶴田光子氏
- iv 医療機関のしくみ・医療制度
こうし さいせいかいかながわけんびょういん ほそやももよし
講師：済生会神奈川県病院ソーシャルワーカー 細谷桃代氏
- v 小テスト（筆記）

【第3回】10月17日(土) 神奈川県立国際言語文化アカデミア

げんごべつ かくげんご いりょうつうやく
第3回・第4回の言語別ロールプレイは、各言語の医療通訳スタッフ、コーディネーター、
りじ なか じんせん こうし かんじやく いしやく はい おこな
理事の中から人選した講師・患者役・医師役を配し行った。

【第4回】10月31日(土) 神奈川県立国際言語文化アカデミア
言語別ロールプレイに引き続き、面接、選考を行った。

(ウ) 医療通訳スタッフの登録

a. かながわ医療通訳派遣システム事業

研修に参加した27人のうち、中国語2人、タガログ語2人、英語3人、ベトナム語2人、計9人が選考を通過し、医療通訳スタッフとして登録された。

【オリエンテーション】

11月16日(月)10:00~12:00 かながわ県民センター 301会議室

新規登録者9人を対象にオリエンテーションを行った。

- i システムの概要
- ii 派遣の手続き
- iii 協定医療機関の概要
- iv コーディネーター業務の紹介
- v コーディネーターとの懇談

イ. コーディネーター

対応件数が増加するにつれて業務量も増したため、2015年度も新しいコーディネーターを募集した。応募者4人に対し、1回目1月19日(火)、2回目2月9日(火)、3回目16日(火)、4回目①22日(月)、4回目②24日(水)に、医療通訳派遣事業のしくみやコーディネーター業務について研修を行った。4回目のコーディネーターブース見学は2人ずつ2回に分け行った。最終的に2016年度に新しいコーディネーターとして3人が登録されることになった。

② 医療通訳の派遣に関わる事業

[日時]2015年4月1日～2016年3月31日 【②事業合計支出額】 35,583,298円

<内容1> 神奈川県医療通訳派遣システム事業

[場所] 神奈川県内 [従業員人員] 190人 [対象者] 医療通訳を必要とする協定医療機関 35
 病院および受診する患者とその家族等

ア. 医療通訳スタッフの派遣

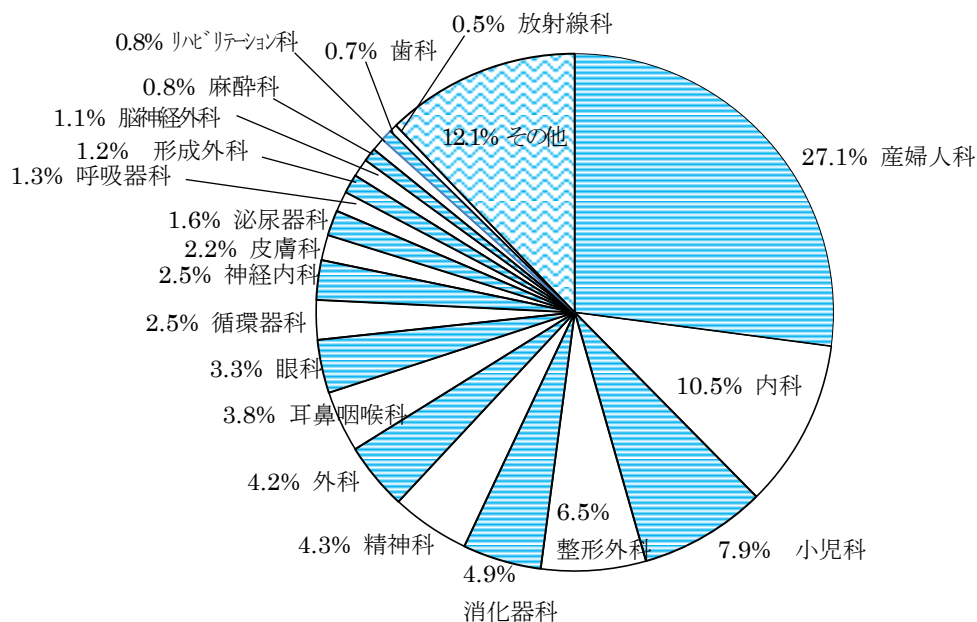
35の協定病院からの依頼にもとづき、コーディネーターが医療通訳スタッフを派遣した。

【病院・言語別実績】

医療機関名	所在地	中 国 語	ス ペ イン 語	ポ ル ト ガ ル 語	韓 国 ・ 朝 鮮 語	タ ガ ロ グ 語	タ イ 語	英 語	ベ ト ナ ム 語	カン ボ ジ ア 語	ラ オ ス 語	ロ シ ア 語	合 計
さいせいかいかながわけんびょういん 済生会神奈川県病院	横浜市 神奈川区	7	11	17	0	17	0	2	0	0	0	0	54
さいせいかいよこはましとうぶびょういん 済生会横浜市東部病院	横浜市 鶴見区	115	79	119	0	38	0	178	13	0	0	0	542
しやうわだいがくよこはましほくぶびょういん 昭和大学横浜市北部病院	横浜市 都筑区	0	48	0	0	0	0	20	4	0	0	0	72
よこはましりつしみんなびょういん 横浜市立市民病院	横浜市 保土ヶ谷区	117	32	0	0	1	5	218	13	2	0	18	406
せいまりあんないかにだいがく 聖マリアンナ医科大学 よこはましせいぶびょういん 横浜市西部病院	横浜市 旭区	7	18	0	0	0	0	3	6	1	0	0	35
よこはまちゆうおうびょういん 横浜中央病院	横浜市 中区	16	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	24
よこはましだいびょういん 横浜市大センター病院	横浜市 南区	644	42	27	1	33	34	274	28	0	1	1	1085
けんりつしおみだいびょういん 県立汐見台病院	横浜市 磯子区	67	105	22	13	2	0	76	0	2	0	0	287
よこはましりつだいがくふぞくびょういん 横浜市立大学附属病院	横浜市 金沢区	40	30	0	0	40	1	39	17	0	12	0	179
せいまりあんないかにだいがくびょういん 聖マリアンナ医科大学病院	川崎市 宮前区	53	18	24	0	1	3	41	4	1	0	0	145
かわさきしりつたまびょういん 川崎市立多摩病院	川崎市 多摩区	19	0	0	0	0	0	27	11	0	0	0	57
おおたそうごうびょういん 太田総合病院	川崎市 川崎区	35	34	1	1	0	0	30	0	0	0	0	101
かわさきしりつかわさきびょういん 川崎市立川崎病院	川崎市 川崎区	253	95	21	22	0	26	112	14	0	0	0	543
かわさききやうどうびょういん 川崎協同病院	川崎市 川崎区	0	83	28	0	8	0	12	3	0	0	0	134
かわさきしりついでびょういん 川崎市立井田病院	川崎市 中原区	18	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	21
きぬがさびょういん 衣笠病院	横須賀市	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
よこすか 横須賀うわまち病院	横須賀市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
しやうなんかまくらそうごうびょういん 湘南鎌倉総合病院	鎌倉市	8	69	2	0	0	19	3	3	0	0	1	105
しやうなんふじさわとくしやうかいびょういん 湘南藤沢徳洲会病院	藤沢市	2	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53
とうかいだいがくいがくふぞくびょういん 東海大学医学部付属病院	伊勢原市	13	225	113	0	6	17	47	16	70	0	0	507

医療機関名	所在地	げんご言語											合計
		中国語	スペイン語	ポルトガル語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	英語	ベトナム語	カンボジア語	ラオス語	ロシア語	
ひらつかし 市民病院 平塚市民病院	平塚市	98	221	48	0	1	8	19	2	13	0	0	410
はだのせきじゅうじょうびょういん 秦野赤十字病院	秦野市	0	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43
えび な そうごうびょういん 海老名総合病院	海老名市	0	79	32	0	0	9	26	13	0	0	0	159
あつぎしりつびょういん 厚木市立病院	厚木市	0	20	1	7	0	8	0	2	0	0	0	38
やまととくしゅうかいびょういん 大和徳洲会病院	大和市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
きたざとだいがくびょういん 北里大学病院	相模原市南区	43	30	15	2	0	10	69	3	0	0	0	172
さがみはらきょうどうびょういん 相模原協同病院	相模原市緑区	2	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	17
けんりつあしがらかみびょういん 県立足柄上病院	足柄上郡松田町	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
おだわらしりつびょういん 小田原市立病院	小田原市	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
けんりつじゅんかんきこきゅうまきびょう 県立循環器呼吸器病センター	横浜市金沢区	6	8	0	0	0	0	0	2	0	0	0	16
けんりつ いりょう 県立こども医療センター	横浜市南区	189	98	10	8	2	9	174	20	13	0	0	523
けんりつ 県立がんセンター	横浜市旭区	49	17	1	0	0	0	1	8	0	0	0	76
けんりつかながわ 県立神奈川リハビリテーション病院	厚木市	0	1	1	0	1	0	2	0	0	0	0	5
けんりつななさわ 県立七沢リハビリテーション病院	厚木市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
けんりつせいしんいりょう 県立精神医療センター	横浜市南区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ごう けい 合計		1807	1468	492	54	158	149	1375	182	102	13	20	5820

しんりょうかべつじつせき
【診療科別実績】



イ. コーディネート業務

(ア) かながわ県民センター2階のコーディネーターブースにて、15人のコーディネーターが当番制で月～金曜日、9～12時/13時～16時、コーディネート業務に就いた。

原則として月曜日と金曜日は午前2人、午後3人の2.5人体制とし、6月、3月の一般通訳繁忙期（三者面談や高校合格者説明会など依頼が集中する時期）には6月、3月のそれぞれ3週間水曜日を2.5人体制とする対策を行った。

(イ) コーディネーター会議

15人のコーディネーターで月1回(全12回)定例会議を持ち、情報共有、課題検討を行い、調整技術の向上を図った。また、現任医療通訳・コーディネーター研修への協力を行った。

- 開催年月日：4月16日(木)、5月28日(木)、6月26日(金)、7月28日(火)、8月31日(月)、9月25日(金)、10月23日(金)、11月16日(月)、12月21日(月)、2016年1月26日(火)、2月22日(月)、3月18日(金)

- 開催場所：MIC かながわ事務所

ウ. 運営委員会の設置・参加

(ア) 運営委員会

- (1) 第1回 8月24日(月) 14:00～15:00 神奈川県医師会 会議室
- i 平成26年度事業実施報告について ii 負担金増額に係るアンケート調査の結果について iii 平成28年度の負担金の試算について他
- (2) 第2回 2016年3月25日(金) 13:30～14:30 神奈川県医師会 会議室
- i 平成28年度事業計画について ii 協定医療機関の新規加入病院について iii 協働事業者の選定について 他

(イ) 運営委員会部会

- (1) 第1回 8月3日(月) 9:30～10:55 あーすぷらざ大会議室
- i 平成26年度事業実施報告について ii 負担金増額に係るアンケート調査の結果について iii 平成28年度の負担金の試算について他
- (2) 第2回 2016年3月14日(月) 10:00～11:05 あーすぷらざ大会議室
- i 平成28年度事業計画について ii 協定医療機関の新規加入病院について iii 協働事業者の選定について 他

＜内容2＞ MIC かながわ医療通訳派遣事業

〔場所〕神奈川県および東京都内 [従業員人員] 150人 [対象者] かながわ医療通訳派遣システム事業＜内容1＞で対応しない協定医療機関38病院および受診する患者とその家族等

ア. 医療通訳スタッフの派遣

かながわ医療通訳派遣システム事業以外の38医療機関を対象に、医療通訳受け入れにあつた説明をした上、覚書を取り交わした後、医療通訳スタッフの派遣を行った。また、その他に試行制度を利用して4病院への通訳派遣を行った。

港町診療所（週1日2人）と平塚市民病院（週2日各1人）に、曜日と時間を固定した定例通訳として、スペイン語医療通訳スタッフを派遣した。また、かながわ医療通訳派遣システム事業では対応しないフランス語を、4病院に対し26件派遣した。

MIC 独自の医療通訳登録者としてフランス語通訳が1人登録（英語と重複登録）している。

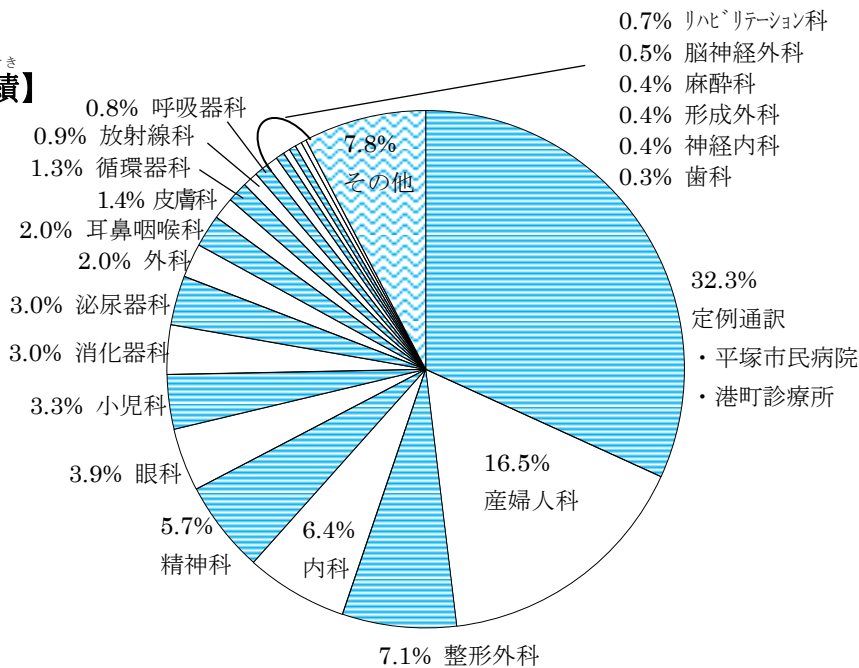
【病院・言語別実績】

げんご 言語	所 在 地	中 国 語	ス ペ イ ン 語	ポ ル ト ガ ル 語	韓 国 ・ 朝 鮮 語	タ ガ ロ グ 語	タ イ 語	英 語	ベ ト ナ ム 語	カ ン ボ ジ ア 語	ラ オ ス 語	ロ シ ア 語	フ ラ ン ス 語	合 計
いりょうきかんめい 医療機関名														
けんりつ 県立こども医療センター	横浜市 南区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13
こくさいしんぜんそうごうびょういん 国際親善総合病院	横浜市 泉区	100	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	103
よこはまいりょう 横浜医療センター	横浜市 戸塚区	0	3	0	3	0	0	1	0	0	0	5	0	12
しょうわだいがくふじがおかびょういん 昭和大学藤が丘病院	横浜市 青葉区	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
よこはましだい 横浜市大センター病院	横浜市 南区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	11
よこはましりつだいがくふぞくびょういん 横浜市立大学附属病院	横浜市 金沢区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さいせいかいよこはましなんぶびょういん 済生会横浜市南部病院	横浜市 港南区	10	9	0	11	0	0	2	0	0	0	0	0	32
よこはまらうさいびょういん 横浜労災病院	横浜市 港北区	17	1	1	4	0	0	35	5	0	0	0	0	63
みなとまちしんりょうじよ 港町診療所	横浜市 神奈川区	10	108	26	0	0	8	0	0	0	0	0	0	152
よこはましりつ 横浜市立みなと赤十字 びょういん 病院	横浜市 中区	44	7	0	1	0	0	58	0	0	0	0	0	110
えだきねんびょういん 江田記念病院	横浜市 青葉区	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
よこはましろうごう 横浜市総合リハビリテー ションセンター	横浜市 港北区	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
よこはましりつ 横浜市立脳卒中・ しんけいせきつい 神経脊椎センター	横浜市 磯子区	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4
とうかいだいがくおおいそびょういん 東海大学大磯病院	中郡 大磯町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

いりようきかんめい 医療機関名	げんご 言語	所 在 地	中 国 語	ス ペ イ ン 語	ポ ル ト ガ ル 語	韓 国 ・ 朝 鮮 語	タ ガ ロ グ 語	タ イ 語	英 語	ベ ト ナ ム 語	カ ン ボ ジ ア 語	ラ オ ス 語	ロ シ ア 語	フ ラ ン ス 語	合 計
みやかわびょういん 宮川病院		川崎市 川崎区	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ひらつかしみんびょういん 平塚市民病院		平塚市	0	173	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	173
ほんりつそうごうりょういくそうだん 県立総合療育相談センター		藤沢市	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
かわさきさいわいびょういん 川崎 幸 病院		川崎市 幸区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
とうめいあつぎびょういん 東名厚木病院		厚木市	0	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
とうめいあつぎ 厚木クリニック		厚木市	0	9	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	10
いせはらきょうどうびょういん 伊勢原協同病院		伊勢原市	0	15	9	0	3	0	0	2	0	0	0	0	29
さいせいかいひらつかびょういん 済生会平塚病院		平塚市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
にほんい かだいがくむさしこすぎびょういん 日本医科大学武蔵小杉病院		川崎市 中原区	16	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
にほんこうかんびょういん 日本鋼管病院		川崎市 川崎区	14	10	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	26
やまとせいわびょういん 大和成和病院		大和市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そがびょういん 曽我病院		小田原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
せい 聖マリアンナ医科大学 とうよこびょういん 東横病院		川崎市 中原区	0	3	0	2	6	0	3	2	0	0	0	0	16
よこすか しりょういくそうだん 横須賀市療育相談センター		横須賀市	1	1	0	0	1	0	1	4	0	0	0	0	8
とうほうだいがくいきりょう 東邦大学医療センター おおもりびょういん 大森病院		東京都 大田区	1	0	0	0	4	0	0	5	0	0	0	1	11
ちがさきしりつびょういん 茅ヶ崎市立病院		茅ヶ崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
しょうなんあつぎびょういん 湘南厚木病院		厚木市	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
はやま 葉山ハートセンター		三浦郡 葉山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
とうきょうじょいしだいしんぞうびょう 東京女子医大心臓病 センター		東京都 新宿区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
よこはま ふれあい横浜ホスピタル		横浜市 中区	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	4
よつや 四谷メディカルキューブ		東京都 千代田区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
とうきょうとりつまつざびょういん 東京都立松沢病院		東京都 世田谷区	11	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	15
よこすか しりつしみんびょういん 横須賀市立市民病院		横須賀市	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
せいりょうかこくさいびょういん 聖路加国際病院		東京都 中央区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
せい 聖マリアンナブレスト& イメージングセンター※		川崎市 麻生区	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
かんとろうさいびょういん 関東労災病院 ※		川崎市 中原区	0	0	0	0	0	0	16	5	0	0	0	0	21
よこすかきょうさいびょういん 横須賀共済病院 ※		横須賀市	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
ふじさわしみんびょういん 藤沢市民病院 ※		藤沢市	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6
合 計			231	361	48	27	18	8	130	25	0	0	5	26	879

※ しょうはけん せいど りょう つうやく はけん いりようきかん
 ※ 試行派遣の制度を利用し、通訳を派遣した医療機関

しんりょうかべつじつせき
【診療科別実績】



＜内容3＞ 地域医療・福祉分野への通訳派遣

在宅医療・介護への通訳派遣について、2014年度に検討会議を立ち上げ、7人の委員により検討会議を開催してきた。2015年度も5月26日(火)、6月30日(火)に検討会議を開催した。

神奈川県医療通訳派遣システム協定病院および既に MIC かながわと契約を交わしている協定病院に限定し、通訳費用を MIC かながわが負担し、9月1日より試行で通訳派遣を開始した。依頼の流れに関する課題が見つかった。

川崎市立多摩病院	ベトナム語	1件
東海大学医学部付属病院	カンボジア語	1件
済生会横浜市東部病院	ポルトガル語	9件

＜内容4＞ 感染症通訳派遣 (外国籍県民エイズ通訳等委託事業等)

【場所】神奈川県内 【従業員人員】25人 【対象者】保健所の感染症担当保健師およびその担当する患者等

神奈川県保健福祉部健康危機管理課と感染症(エイズ・結核等)に関わる通訳派遣の、委託契約を結び、派遣を行った。

派遣実績：中国語 3件、英語2件、ベトナム語1件 計6件

なお、県委託事業対応範囲外からの依頼についても、県委託事業に準じる内容で医療通訳スタッフを派遣した。

派遣実績 横浜市：ベトナム語 3件、英語 3件、中国語 1件、タガログ語 1件、フランス語 3件 計11件

さがみはらし ぎ せいご ぎ
相模原市：タガログ語 3 件、スペイン語 5 件、英語 2 件、ベトナム語 1 件、
けい
計11 件

ないよう がいこくせきひほ ぎしや とういりようつうやくはけん ぎようむ いたく
<内容 5> 外国籍被保護者等医療通訳派遣（業務の委託）

ばしよ よこはましな い じゅうぎょういんじんいん たいしやうしや よこはましかくく やくしよ ふくしほけん しょくいん
[場所] 横浜市内 [従業員人員] 5 人 [対象者] 横浜市各区役所の福祉保健センター職員およ
び医療を必要としている被保護者

せいかつ ほ じゆきゆうしや いりようきかん さい ほ ぎ か しょくいん どうこう ばあい つうやく はけん いたく
生活保護受給者が医療機関にかかる際、保護課の職員が同行する場合に通訳を派遣する委託
けいやく よこはましけんこうふくしきよくせいかつし えん か むす はけん けんおこな
契約を横浜市健康福祉局生活支援課と結び、派遣を 4 件行った。

はけん じっせき ちゅうごご
派遣実績：中国語 4 件

さいがい じ きんきゆう じ いっばんつうやくとう かん かつどう
③ 災害時・緊急時および一般通訳等に関する活動

にちじ ばしよ かながわけんない じゅうぎょういんじんいん
[日時] 2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日 [場所] 神奈川県内 [従業員人員] 100 人
たいしやうしや にほんご ほご がいこくせきけんみん つうやく ひつよう こうきようきかん
[対象者] 日本語を母語としない外国籍県民および通訳を必要とする公共機関

じぎょうごうけいししゆつがく
【③事業合計支出額】 1,097,982 円

ないよう いっばんつうやくはけん じぎょう
<内容 1> 一般通訳派遣事業

つうやくきようりよくしや とうろく はけん
ア. 通訳協力者の登録および派遣コーディネーター

いっばんつうやくしえん じぎょう かながわけん こくさいか じゆたく つうやくきようりよくしや とうろく
「かながわ一般通訳支援事業」を神奈川県国際課から受託し、通訳協力者の登録および
はけん おこな
派遣コーディネーターを行った。

とうろくげんごすう げんご
登録言語数 19 言語

とうろくつうやくしやすう じつにんずう ふくすうげんごとうろくしや の
登録通訳者数 実人数 161 人（複数言語登録者がいるため延べ 204 人） 2016. 3.31 現在

はけん じっせき げんご ねんど
派遣実績 224 件（13 言語）（2014 年度 215 件）

げんごべつ た
言語別 中国語 56 件、スペイン語 50 件、ベトナム語 35 件、タガログ語 31 件 その他

はけん さきべつ けんりつこうこう けんりつとくべつしえんがっこう じどうそうだんじよ た
派遣先別 県立高校 132 件、県立特別支援学校 54 件、児童相談所 18 件 その他

いっばんつうやくきようりよくしやけんしゆう
イ. 一般通訳協力者研修

けんみん ごうしつ
【第 1 回】 11 月 27 日（金） 10：00～12：00 かながわ県民活動サポートセンター 711 号室

ようごがっこう けんない ようごがっこう ようごがっこう きそちしき
テーマ：養護学校について（①県内の養護学校 ②養護学校の基礎知識）

こうし かながわけんきょういくいんかい とくべつしえんきょういくか しゆかん けん しどうしゆじ やまさきよし のぶ し
講師：神奈川県教育委員会 特別支援教育課 主幹 兼 指導主事 山崎嘉信 氏

さんかしやすう
[参加者数] 34 人

こうわんろうどうしやふくし
【第 2 回】 2016 年 3 月 12 日（土） 10：00～12：30 港湾労働者福祉センター

さいがい じ ほんやくかつどう
テーマ：災害時の翻訳活動について

講師：NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会理事 高橋伸行氏
[参加者数] 18人

<内容2> MIC一般通訳派遣事業

通訳を必要とされる場所が、県の一般通訳派遣制度の中では派遣できないところである場合に、MIC かながわから通訳を派遣した。
派遣実績 英語 2件 (難民支援協会)

<内容3> 生活保護専門通訳派遣事業

ア. 派遣について

神奈川県保健福祉局福祉部生活援護課からの委託にもとづき、生活保護制度に関する受給者への説明、面談等に対して、生活保護に関する研修を修了している通訳スタッフ(登録者数 93人)を派遣した。
派遣実績 スペイン語 4件、ポルトガル語 3件、タガログ語 1件、英語 1件、ベトナム語 1件 計10件

イ. 研修について

神奈川県保健福祉局福祉部生活援護課生活保護グループの職員を講師として招き、生活保護の基礎知識に関する研修を行った。

10月5日(月) ウィリング横浜 12階会議室

【第1部】生活保護のしよりの説明～通訳に求められる基礎知識～

講師：主任主事 遠藤由貴子氏

【第2部】生活困窮者自立支援制度について

講師：副主幹 山本武史氏

[参加者数] 19人

<内容4> その他、講師派遣・会議参加等

ア. 神奈川県消防学校外国語講座 講師派遣

県医師会からの依頼で、神奈川県消防学校で行われる救急隊員教育訓練の外国語講座に講師を派遣した。

【第1回】6月29日(月) 9:40～12:30

派遣者：星中国語通訳、赤嶺スペイン語通訳、アニー・ヒューバート会員(英語)

【第2回】10月21日(水) 9:40~12:30

派遣者：星中国語通訳、赤嶺スペイン語通訳、アニー・ヒューバート会員(英語)

<内容5> 災害時の通訳派遣体制

ア. 医療通訳スタッフへの周知

台風・大雪時の派遣体制について、現任者研修や新任者へのオリエンテーションの場を利用し、周知徹底を図った。

イ. 災害多言語支援センター設置運営訓練への参加(神奈川県国際課・かながわ国際交流財団)

災害多言語支援センターの設置時を想定し、情報発信・相談対応・関係機関との連携をシミュレーションすることを趣旨として、11月18日(水)かながわ国際交流財団にて外国人からの相談対応訓練が行われた。

MIC かながわよりコーディネーター2人(鈴木、内藤)と事務局2人(佐藤、斉田)計4人が参加した。

④ 日本語を母語としない住民のための健康相談による地域の健康促進活動

【日時】2015年4月1日~2016年3月31日 【場所】神奈川県内 【従業員人員】25人
【対象者】日本語を母語としない外国籍県民および通訳を必要とする公的・民間機関
【④事業合計支出額】116,383円

<内容1> 外国人無料健康相談会

広報協力および通訳・当日事務スタッフ派遣を行った。

Table with 5 columns: Date, Venue, Venue Location, Number of Patients, Number of Dispatched Interpreters. Rows include dates like 5月17日, 9月27日, 11月8日, 2016年 3月20日, 3月27日 and corresponding venues like 川崎市川崎区, 大和市, 藤沢市, 横浜市中区, 川崎市川崎区.

⑤ 日本語を母語としない方や外国籍住民がスムーズに医療につながるができるための
医療制度の研究・提言および人権に関する啓発事業

[日時] 2015年4月1日～2016年3月31日	[場所] 日本全国	[従業員人員] 30人
[対象者] 現任医療通訳派遣制度および医療通訳に関心のある全国の行政職員・医療関係者、 通訳ボランティア等	【⑤事業合計支出額】 3,411,439円※	※⑦事業合計支出額80,320円を含む

<内容1> 医療通訳啓発事業

医療通訳のノウハウを広く一般の方に知ってもらうために、公開講座を実施した。

(ア) 英語医療通訳講座

講師：アビー・ニコラス・フリー

講座名	時間	講義回数	開催時期	受講者数
基礎講座	水・午後	全8回	4月8日(水)～6月10日(水)	10人
基礎講座	水・夜	全8回	4月8日(水)～6月10日(水)	11人
基礎講座	木・午前	全8回	4月9日(木)～6月11日(木)	10人
集中講座		全2回	8月13日(木)・8月20日(木)	18人
中級講座	水・夜	全8回	9月9日(水)～11月4日(水)	10人
中級講座	木・午前	全8回	9月10日(木)～11月5日(木)	11人
上級講座	水・夜	全8回	11月18日(水)～1月20日(水)	5人
上級講座	木・午前	全8回	11月19日(木)～1月21日(木)	4人
基礎講座	水・午後	全8回	2月24日(水)～4月6日(水)	4人
基礎講座	水・夜	全8回	2月24日(水)～4月6日(水)	9人
基礎講座	木・午前	全8回	2月25日(木)～4月7日(木)	5人

(イ) 中国語医療通訳講座

講師：佐藤ペティ

中級講座	金・夜	全8回	4月17日(金)～6月12日(金)	7人
上級講座	金・夜	全8回	8月21日(金)～10月9日(金)	5人
基礎講座	金・夜	全8回	1月22日(金)～3月11日(金)	10人

イ. 講師派遣等

(ア) 講師派遣

- 7月10日(金) 埼玉県福祉部福祉保健課「支援・相談員研修会」
講師派遣：三木コーディネーター（以下Co.）・中国語通訳
- 8月29日(土) 福岡県・福岡市「外国人向け医療環境整備セミナー」
講師派遣：鶴田前理事長
- 9月1日(火) 国連大学グローバル・セミナー湘南セッション
講師派遣：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳
- 10月3日(土) 北九州国際交流協会 多言語ママパパサポート事業「医療通訳養成講座」
講師派遣：三木Co.・中国語通訳、アビー英語通訳
- 10月8日(木) 群馬県多文化共生課「医療通訳ボランティア養成講座」
講師派遣：森田英語通訳
- 10月16日(金) 群馬県多文化共生課「医療通訳ボランティア養成講座」
講師派遣：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳
- 10月24日(土) 栃木県国際交流協会「医療通訳ボランティアセミナー」
講師派遣：アビー英語通訳
- 10月31日(土) 北九州国際交流協会 多言語ママパパサポート事業「医療通訳養成講座」
講師派遣：三木Co.・中国語通訳、アビー英語通訳
- 11月8日(日) 糸魚川国際人材サポート協会「医療通訳研修」
講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳、三木Co.・中国語通訳、高橋タガログ語通訳
- 12月19日(土) 長野県国際化協会「医療通訳養成講座(飯田・下伊那地域)」
講師派遣：佐藤理事・中国語通訳
- 2016年 東京都福祉保健局生活福祉部生活支援課中国帰国者対策係「自立支援通訳等に対する医療通訳研修会」
- 1月14日(木) 講師派遣：沢田理事、佐藤理事・中国語通訳、三木Co.中国語通訳
- 1月15日(金) 岡山県国際交流協会「多文化共生コミュニケーションサポーター研修会」講師派遣：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳
- 1月16日(土) 長野県国際化協会「医療通訳養成講座(飯田・下伊那地域)」講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳、八鍬ポルトガル語通訳
- 1月23日(土) 長野県国際化協会「医療通訳養成講座(飯田・下伊那地域)」講師派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳、八鍬ポルトガル語通訳
- 1月23日(土) つくば市国際交流協会「スペイン語・ポルトガル語医療通訳ボランティア勉強会」
講師派遣：問屋スペイン語通訳、岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳

- 1月30日(土) 愛知県立大学「スペイン語医療通訳研修会」
講師派遣：沢田理事、杉下スペイン語通訳
- 2月13日(土) 静岡県国際交流協会「医療通訳研修会」
講師派遣：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳
- 3月5日(土) 山梨県国際交流協会「医療通訳ボランティアセミナー」
講師派遣：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳、霜村スペイン語通訳
(アシスタント)

(イ) その他、役員・事務局職員・通訳等が下記の内容でMIC かながわの活動および医療通訳に関して講義を行った。

- 7月18日(土) 医療通訳士協議会 (JAMI) シンポジウム 2015
ゲストスピーカー：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳
- 8月26日(水) 青葉国際交流ラウンジ「通訳者のためのスキルアップ研修会」
講師：岩元副理事長・Co.・英語通訳
- 9月14日(月) 東邦大学医学部「～全人的医療教育～医療通訳」
講師：井出理事、佐藤理事・中国語通訳
- 10月3日(土) 立教大学「翻訳通訳と現代社会」医療通訳に関するクラス
ゲストスピーカー：岩元副理事長・Co.・英語通訳
- 11月11日(水) 日本医療通訳協会セミナー
ゲストスピーカー：岩本理事・Co.・ポルトガル語通訳
- 11月23日(月) 立教大学研究科「多文化共生と医療通訳」
ゲストスピーカー：森田英語通訳
- 12月1日(火) 東京大学附属病院国際診療部「医療通訳：最近の国内外の動向について」
演者：森田英語通訳
- 12月13日(日) 赤十字語学奉仕団「医療通訳セミナー」講師：森田英語通訳
- 2016年 全国市町村国際文化研修所 (JIAM) 「医療通訳基礎研修 医療通訳現場
2月25日(木) の事例紹介」報告者派遣：岩元副理事長・Co.・英語通訳

<内容3> 厚生労働省「外国人患者受け入れ環境整備事業」への協力

当該事業を日本医療教育財団が受託しているが、受け入れ拠点病院の選定委員としてMIC かながわに参加の要請があり、三木Co.・中国語通訳を委員として推薦した。

7月14日(火)に日本医療教育財団が挨拶と前年度報告を兼ねて来訪し、岩元副理事長・Co.・英語通訳と三木Co.・中国語通訳が対応した。

⑥ 日本語を母語としない住民のための暮らしや子どもに関する相談活動

【日時】2015年4月1日～2016年3月31日 [場所]神奈川県内 [従業員人員] 5人
 [対象者] 外国籍県民、保健所職員、市・区役所職員、医療機関職員等
 【⑥事業合計支出額】0円

<内容1> 相談について

医療通訳派遣などから派生する日本語を母語としない住民の生活に密着したさまざまな相談（電話・メール）に対応した。

MIC かながわ事務局における相談対応 77件

<内容2> 広報協力について

日本語を母語としない住民のための暮らしや子どもに関する相談対応に必要な研修等の広報に協力し、参加した。

ア. 「外国籍県民相談員研修会」（主催：公益財団法人青年海外協力協会） 広報協力および参加

6月5日(金)	第1回『入管法最新トピックス・現在の入管法 改正案』	かながわ県民活動 サポートセンター
7月31日(金)	第2回『個人情報保護のための制度とマイ ナンバー法』	かながわ県民活動 サポートセンター
11月27日(金)	第3回『高齢化する外国籍県民と社会福祉制度 等について』	かながわ県民活動 サポートセンター
2016年 1月29日(金)	第4回『日本における移民政策について』	かながわ県民活動 サポートセンター
3月4日(金)	第5回『外国籍住民の貧困の実態』	かながわ韓国会館

⑦ 日本語を母語としない住民の定住化に伴う課題への対応についての行政や地域で活動する
 団体への連絡、助言または援助の活動

[日時]2015年4月1日～2016年3月31日 [場所]神奈川県内 [従業員人員] 25人
 [対象者] 法人の事業活動に理解のある団体および個人 【⑦事業合計支出額】80,320円※
 ※⑤事業合計支出額に合算

ア. 調査・会議・イベントへの協力

(ア) 神奈川県外国人相談機関連絡会

7月17日(金)、2016年2月19日(金)に、田中Co.・英語通訳、斉田事務局スタッフ・韓国語通訳が参加し、意見交換を行った。

(イ) 栃木県国際交流協会

6月19日(金) 「災害時における多言語支援体制整備事業(医療情報提供)」に係る
 検討会議 委員派遣：松野理事長

(ウ) 神奈川県中央児童相談所・かながわ国際交流財団

2016年1月25日(月)、神奈川県中央児童相談所とかながわ国際交流財団が共催で行った「神奈川県児童相談所職員研修」へ報告者を派遣した。
 長谷川タガログ語通訳、ファン・ティ・タン・ジム ベトナム語通訳、内藤Co.・タイ語通訳

イ. 講師派遣

- 7月31日(金) 栃木県国際交流協会「多文化ソーシャルワーカー養成セミナー・外国人医療の現状と課題」講師派遣：松野理事長
- 8月1日(土) YOKE情報・相談コーナー研修「外国人の医療に関する相談についての情報交換」講師派遣：草間Co.・中国語通訳
- 8月13日(木) みなみ市民活動・多文化共生ラウンジスタッフへのMIC事業説明会
 派遣：森田事務局長・Co.
- 8月21日(金) 栃木県国際交流協会「多文化ソーシャルワーカー養成セミナー・対人援助技法・面接技法」講師派遣：鶴田前理事長

ウ. 取材

- 4月1日(水) TBS ラジオ収録 出演：松野理事長、佐藤理事・中国語通訳
- 11月23日(月) 文化放送収録 出演：荒井アオイ タイ語通訳

エ. 調査協力・来訪・訪問等

- 7月13日(月) JTB九州来訪「外国人向け医療環境整備セミナー」事前打合せ
- 8月8日(金) 福岡市保健福祉局地域医療課来訪
- 8月11日(火) 長野県国際課、国際化協会来訪
- 8月28日(金) 岩手県政策地域部ILC推進室来訪
- 9月11日(金) 藤田保健衛生大学医療科学部服部しのぶ氏、東京女子医大医学部医学教育学教室菅沼太陽氏来訪
- 11月26日(木) 長野県国際化協会常務来訪
- 1月6日(水) 一橋大学学生来訪
- 1月15日(金) 群馬の医療と言語・文化を考える会来訪
- 1月22日(金) 名古屋大学大学院生来訪
- 1月29日(金) 株式会社アイエスゲート来訪
- 2月18日(木) 厚労省医政局総務課国際展開推進室来所

オ. 委員等の活動

- ・(財)かながわ国際交流財団評議員 松野勝民理事長

⑧ 日本語を母語としない住民の生活支援につながる翻訳事業

【日時】2015年4月1日～2016年3月31日 [場所]神奈川県内 [従業員人員] 30人
 【対象者】当法人の事業活動に関連のある医療機関および公的機関
 【⑧事業合計支出額】328,140円

関係機関、関係医療機関等からの依頼に対して翻訳を行った。

- ・テレビマンユニオン 医療通訳に関するテレビテロップの翻訳 (スペイン語、ポルトガル語)
- ・かながわ国際交流財団 多言語問診票見直し (ポルトガル語)
- ・難民支援協会 高齢者向けイベント資料 (英語)
- ・港町診療所 外国人無料健康相談会 於：カトリック末吉町教会 事前アンケート (英語、タガログ語)
- ・厚生労働省エイズ研究班 エイズ検査説明資料 (中国語)
- ・糸魚川人材サポート協会 入院案内翻訳チェック (タガログ語)
- ・横浜市立みなと赤十字病院 医療通訳スタッフの派遣を希望される方へ (英語、中国語)
- ・横浜労災病院 ホームページ掲載用院長挨拶文 (英語、中国語、韓国語)

⑨ **その他この法人の目的を達成するために必要な事業**

[日時]2015年4月1日～2016年3月31日 [場所]MIC かながわ事務局および県外
 [従業員人員] 40人 [対象者] 法人の事業活動に関心のある団体および個人
 【⑨事業合計支出額】850,248円

<内容1> **活動の目的に沿った事業**

ア. 広報

- (ア) ニュースレターを4回発行し、ホームページ上で公開した。
- (イ) twitter や facebook を活用し、広報の拡大に努めた。
- (ウ) ホームページをリニューアルし、5月29日(金)に公開した。MIC かながわが医療通訳を派遣できる病院をサイト上で検索可能にし、また公共機関に対しては一般通訳の依頼書・報告書様式をホームページからダウンロードできるようにした。英語、中国語、スペイン語のページも設けた。また、12月24日(木)には、さらにポルトガル語、タガログ語、韓国・朝鮮語、タイ語、ベトナム語、カンボジア語、ラオス語、ロシア語、フランス語のページも追加した。
- (エ) MIC かながわの活動について外国人当事者に届けられるよう、日本語 - 英語併記のパンフレットを3,000部作成した。

イ. その他

- (ア) 各種イベントへの参加
 MIC かながわの会員活動である手芸部が中心となってイベントに参加し、売上げ収益をMIC かながわに寄付した。

10月18日(日)	カトリック藤沢教会バザー	ぶつびんはんばい しょくひんはんばい
12月13日(日)	カトリック藤沢教会ミニバザー	ぶつびんはんばい

- (イ) 冊子の販売
 MIC かながわ等発行の冊子を販売した。

通訳のベストプラクティス (@¥1,620)	1冊
日一英一タイ医療用語集 (@¥3,240)	36冊(完売)

(ウ) その他

- よこはま夢ファンド組織基盤強化助成金 (横浜市市民局市民活動支援課)
 当該助成金は2015年度に初めて設置されたもので、MIC かながわは 1. ホームページ

の多言語化(3言語→12言語)、2. 英語併記のパンフレット作成(3,000部)、3. 業務の効率化を図るための Access 導入を用途目的に、300,000 円の助成金を申請し受領した。
よこはま夢ファンド組織基盤強化助成金について、以下の通り対応した。

6月17日(水) よこはま夢ファンド組織基盤強化助成金説明会
出席者：事務局1人

11月13日(金) 第1回自己評価会
出席者：MIC かながわ(理事、Co.、事務局)9人、
横浜市 2人、ファシリテーター 1人

2016年

1月15日(水) よこはま夢ファンド組織基盤強化助成金情報交換会
出席者：理事1人、事務局1人

3月9日(金) 第2回自己評価会
出席者：MIC かながわ(理事、事務局) 8人、
横浜市 2人、ファシリテーター1人

・第一生命保険株式会社主催第67回「保健文化賞」受賞(副賞200万円)

10月6日(火) 贈呈式・祝賀会 於：帝国ホテル
出席者：松野理事長、岩元副理事長、佐藤理事

10月7日(水) 天皇陛下拝謁 於：皇居
出席者：松野理事長



(2) その他の事業

なし